

駿風

SUNPU

会長挨拶

本校卒業生の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？ 卒業生(約8,900名)の皆様は全国各地、いや、世界の各国にてご活躍のこと、また色々な分野で無くてはならぬ人となり頑張っておられると思大変頼もしく思っています。さて、同窓会も6年目を迎え、益々の発展を目指して、広く情報を発信し、卒業生の結びつきを強めていく努力を進めていきたいと思

います。毎年5月下旬に開催の総会・懇親会(パーティ)では多くの卒業生に参加いただき、普段はなかなか会えない懐かしい仲間や先輩・後輩および恩師の先生方とのなつかしい思い出話で会場は盛り上がっています。案内状は事前に連絡先に送付されますので、業務を調整の上是非参加してください。来年も多くの卒業生に懇親会にてお逢いできることを楽しみにしています。

横田 充



ザ・プロフェッショナル

「世界を狙う若きバーテンダー」

京王プラザホテル 45Fスカイラウンジ(オーロララウンジ)

小鷲 崇文さん



「ザ・プロフェッショナル」の第一回に登場していただく小鷲崇文さんは、駿台トラベル&ホテル専門学校ホテル学科を卒業後、2004年京王プラ

ザホテルに入社、2005年に現在のオーロララウンジに配属され、2008年に「国分ヤングバーメンスカクテルコンペティション」ショート部門で優勝された若きバーテンダーです。

受賞したカクテルの名前は「ブーケトス」。女性をイメージし、リキュールがベースのすっきりとした味わいが特徴のカクテル。

そんな小鷲さんがカクテルを創るときに最初に考えるのが、そのカクテルの持つストーリー性だとか。「こんなカクテルが創りたいな…」とか「こんな事を思いながら飲んで

欲しいな」といった具合に、それを飲んだ人の心に自分の思いやストーリーが伝わることを願っているとのこと。

カクテルを創ることだけに神経を集中するのではなく、それを召し上がるお客様のことを第一に考える、ホテルマンならではのホスピタリティを垣間見る思いがします。

ここで話を変えて、カクテルを創る魅力について聞いてみると、「う〜ん」とちょっと考えた後で「飲んでしまえば終わり…という儚さですかね。つまり、これまで数多くのカクテルを創ってきましたが、まったく同じカクテルは二度とできないということです。その潔さに惹かれますね」と答えてくれました。

様々な出会いの中で生まれては消えてゆく小鷲さんが創るカクテル。「心を込めて創ったデコレーションを捨てる瞬間、それに向かって『さよなら…』って言うんです」という小鷲さんの言葉がとても印象的でした。

最後に「将来の夢」と「プロフェッショナルの定義」について尋ねてみました。

「将来の夢ですか…いろいろな大会に出て勝ちたいという気持ちはありますが、それよりも、お客様に喜んでいただけるカクテル

を創り続けてゆけるバーテンダーになりたいですね」

「プロフェッショナルの定義ですか…よく分かりませんが、たぶん何かを達成しても満足することなく、常に前を向いて歩みを止めない人だと思います。それがプロフェッショナルと呼ばれる人だと思います。自分も常にそうありたいと願っています」そう言って少し恥ずかしそうに窓の外に目を向けていました。

世界を狙う若きバーテンダー…小鷲崇文さん、まさに「ザ・プロフェッショナル」にふさわしい人物像でした。前向きに挑戦し続ける彼の姿に感動しつつ、京王プラザホテルを後にしました。



【受賞歴】

「ディアジオワールドクラスカクテルコンペティション2009」日本大会シングル部門優勝
「2008国分ヤングバーメンスカクテルコンペティション」ショートカクテル部門優勝及び作品賞受賞
「横浜カクテルコンペティション2008」銀賞・ベストデコニカル賞 受賞
「2008横浜市長杯インターナショナルカクテルコンペティション」準優勝

第5回同窓会総会

本年5月30日(土)、第一イン池袋にて同窓会第5回総会が開催されました。

- 〈議題〉
- 第1号議案 平成20年度事業報告について
 - 第2号議案 平成20年度収支報告について
 - 第3号議案 平成21年度新規役員について
 - 第4号議案 平成21年度事業計画について
 - 第5号議案 平成21年度収支予算について
 - 第6号議案 その他

上記議題につきまして、出席者会員と委任状により、賛成をいただき無事承認されましたことをご報告いたします。



▲議長席は横田会長



▲総会出席の会員の皆さん

同窓会懇親会

懇親会は、総会の会場と同じく第一イン池袋で行われました。会場には各卒業生と恩師の先生方と、なつかしい思い出話がさらに場を盛り上げました。



▲出席者記念撮影(当日全員に提供)



▲横田会長の挨拶



▲木村同窓会役員(総会司会)



▲抽選会の当選者

第6回総会・懇親会のご案内

平成22年5月中旬頃(場所:未定)に上記総会・懇親会の実施を予定しております。今回で6回目となりますが、毎回懐かしい先生方

や、現職の先生方も多数ご出席されます。是非とも、来年のスケジュールに入れていただき、ご出席いただけますようご案内申し上げます。

(詳細につきましては、ホームページにて掲出致します。)





在校生に対する支援活動

<同窓会奨学金制度>について

現在の経済状況の厳しさは、本校学生においても同様であり、直接、学生の進路決定と関わってきます。授業料の分割・延納を希望する保護者は今後も年々増加すると思われます。こうした状況を踏まえ、未来の無限な可能性を持つ優秀な学生が経済的事情のため学業を断念する事のないよう、「駿台トラベル&ホテル専門学校同窓会奨学金」制度を4年前創設いたしました。結果的に33名の学生が承認され、奨学金(200,000円)を支給(給与)されました。今期も引き続き資格条件を満たす学生を対象に奨学金制度を実施致します。

本校卒業生の再就職を支援するコーナーを新設!
ID、パスワードを入れる事なく、求人情報を見る事が出来ます

平成20年度収支報告 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)

区分	科目	予算	実績	適用
収入	前年度繰越金	11,776,704円	11,776,704円	平成13~20年度卒校友会徴収分
	協賛金	134,660円	133,780円	平成18~20年度協賛金
	会費	3,024,000円	2,933,000円	校友会費(217名/1年生、202名/2年生@7,000円)*除国際観光専科、LF学科
	臨時徴収会費	100,000円	76,000円	懇親会会費(@1,000円×46名、@3,000円×10名)
	協賛金	30,000円	35,720円	協賛金@1,000円(振込み費用含む)×40名
収入合計	3,254,000円	3,144,720円	会報「駿風」(4号)への有料広告(産能率大学 通信教育課程)	
前年度繰越金十収入		15,165,364円	15,055,204円	
支出	会報作成諸経費	1,100,000円	1,119,699円	年1回発行(6,500部)
	会員管理Webシステムホスティング費用等	336,000円	357,210円	ホスティング費用(H20.4~H21.3)
	Webシステムオプション機能	100,000円	158,550円	ホームページ一般サイト更新諸経費等
	在校生支援事業(奨学金)	2,000,000円	1,602,940円	在校生への奨学金(@200,000円×8名、銀行振込料金)
	会員福利厚生事業	30,000円	27,970円	慶弔(祝電8件)
	事業費小計	3,566,000円	3,266,369円	
	消耗品費	10,000円	9,090円	事務用品(新役員1名分印鑑、ファイル、領収書、伝票、インク等)
	備品	10,000円	0円	備品
	その他	30,000円	50,000円	図書券(関係者への記念品)、イメージキャラクター版下制作費等
	事務費小計	50,000円	59,090円	
会議費	200,000円	207,743円	打合せ諸経費	
役員報酬	150,000円	218,480円	役員会議(5/9、17、7/8、9/5、10/3、11/26、12/5、2/13、3/13)出席役員日当	
総会、懇親会	1,200,000円	1,139,590円	第4回総会・懇親会の諸経費(ホテルメトロポリタンエンドモント 食事&飲み物、景品代等)	
総会案内状作成・発送	600,000円	623,896円		
案内状不明者返却諸経費	60,000円	0円		
その他小計	2,210,000円	2,189,709円		
支出合計	5,826,000円	5,515,168円		
繰越金	次年度繰越金	9,174,704円	9,370,536円	三菱東京UFJ銀行巣鴨支店(普通預金)
	繰越金合計	164,660円	169,500円	巣鴨駅前郵便局(普通預金)
繰越金合計	9,339,364円	9,540,036円		

会報「駿風」継続発行のためお願い

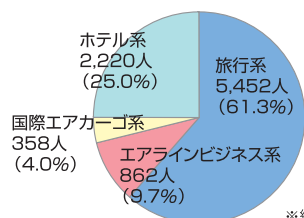
おかげ様で同窓会会報誌第5号「駿風」を会員の皆様へお届けすることができました。引き続きご愛読頂ければ幸いです。創刊号よりお願いしておりましたが、会報発行毎に制作費・郵送費な

どの経費が必要となります。その費用は会員皆様方のご厚情を賜らざるを得ません。つきましては、事情ご高配の上同封の払込取扱票にて協賛金(1,000円)のお振込をお願い申し上げます。

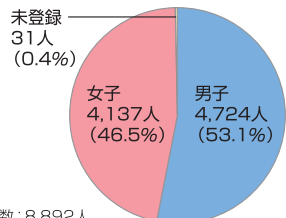
前回主旨をご理解いただき協賛金のお振込を頂きました会員の皆様には厚くお礼申し上げます。 同窓会事務局

卒業生(1981年~2009年)のデータ

1. 系列学科別人数



2. 男女別人数



3. 都道府県別人数

※対象: 2009年11月25日現在の現住所判明者6,196人



平成20年度卒業式

平成20年度・第29回卒業式が、平成21年3月19日(木)、ホテルオークラ東京(アスコットホール)にて行われ、386名の卒業生が社会人として旅立ちました。加藤誠校長からは、「本校で育んだ様々な思い出と友情を胸に、元気で社会に羽ばたいてください。また時には母校を訪れて近況を教えてください」とのはなむけの言葉をいただきました。



▲加藤誠校長式辞



▲卒業記念パーティー(ホテル学科)



▲卒業記念パーティー(エアラインビジネス学科)

平成21年度入学式



▲加藤誠校長 式辞



▲誓いの言葉 小林加奈さん

平成21年度は、396名の新生が本校に入学しました。4月9日(木)、豊島公会堂にて入学式が行われ、エアライン学科小林加奈さんが新生を代表して誓いの言葉を述べました。



▲講師紹介

スポーツフェスティバル

本校恒例のスポーツフェスティバルが、平成21年11月3日(祝)、駿河台大学(飯能市)にて開催されました。スポーツフェスティバルは、全学生が集まる唯一の学校行事で、主な競技は、400Mリレー、綱引き、二人三脚、ムカデ競走等でした。又好天に恵まれ多くの学生が楽しく一日を過ごしました。



▲ホテルテーマパークコース2年生



▲ホテル学科生の縄飛び



▲エアライン学科の1年生・2年生

英語スピーチコンテスト

校内英語スピーチコンテストが、平成21年7月10日(金)3号館にて、10名の出場者によって実施されました。審査の結果、優勝はエルフィナ アディワンサさん(国際観光専科1年/インドネシア)に決まり、賞状と賞品が贈られました。エルフィナさんは「第27回全国専門学校英語スピーチコンテスト」に出場します。



▲出場者と先生方



▲優勝者のエルフィナ アディワンサさん(国際観光専科1年生)

研修旅行



▲昨年12月バリ島(ホテル学科:前2年生)

毎年恒例の研修旅行が実施されました。ホテル学科・エアライン学科・エアポート学科1年生は今年5月沖縄に、トラベル学科、ホテル学科前2年生(今年3月既卒)は昨年12月にバリ島へ行き楽しく過ごすことができました。



▲今年5月国内沖縄(エアライン学科:現1年生)



▲昨年12月バリ島(トラベル学科:前2年生)



▲昨年12月国内研修館(トラベル学科:現2年生)

卒業生(新入社員特集)の職場を訪ねて

■空港業界

(株)ANAエアサービス東京
成田空港第1ターミナル(南ウィング)にて
グランドスタッフ勤務 **小西 真由 さん**

(平成21年 エアラインビジネス学科卒)



《今の会社の仕事》私はANAエアサービス東京という会社で働いており、トルコ航空、エアカナダを担当しております。主な仕事内容は、搭乗手続きやゲート業務、到着業務です。時にはお手伝いの必要なお客様のご案内なども行っております。

《仕事上での楽しかったこと》一番楽しいことは、毎日様々な国のお客様と接することが出来ることです。自分の英語力が足りず上手く説明することが出来ない時もあるのですが、私が頑張って伝えようとするとお客様も熱心に理解しようとして下さり、思いが通じた時はとても嬉しくなります。またイレギュラー時にみんなで助け合い無事に飛行機を飛ばす事が出来た時もとても達成感があります。

《本校の思い出》どんな事を思い出しても、私たちのクラスはいつも全力で楽しんでたなあと思います。そのおかげで本当に毎日が楽しく充実していました。そんな私達を温かく見守って下さった先生方にも感謝しています。その中でも一番心に残っているのが沖縄の研修旅行とスポーツフェスティバルです。

■ホテル業界

パンパシフィック横浜
ベイホテル東急勤務

矢崎 翔也 さん

(平成21年 ホテル学科卒)



《今の会社の仕事内容》私は、現在「カフェスタカ」というブッフェ中心に営業しているレストランで勤務しております。私の仕事内容は、ブッフェの料理の差し替えや、アラカルト、コース料理のオーダーをキッチンに伝えるのが主な仕事です。その他にも、お客様を席までエスコートし、オーダーを受け、料理を提供する業務も行うようになりました。

《仕事上での楽しかったこと》朝、昼、夜の様々な横浜の光景を見ながら仕事をする事は、自分の意識も高まり充実した日々を過ごしております。自分のサービス次第でお客様の満足度が左右され、責任感とやりがいがあり、そこに楽しさを感じております。特に、お客様の笑顔を見るのが私の最大の喜びです。

《本校の思い出》駿台での思い出は、運動会が特に印象に残っております。一年生の時は、研修があった為、参加することが出来なかったこともあり、二年生の時にはその分、非常に張り切って参加したことを覚えております。共にホテル業を目指す仲間との運動会は、連携の取れた最高のチームでした。

■旅行業界

東武トラベル(株)
埼玉教育旅行支店勤務

佐藤 建太 さん

(平成21年 トラベル学科卒)



《今の会社の仕事》主に埼玉県北部の公立中学校、高校を中心とした、団体旅行営業で修学旅行の契約獲得を主眼において、学校から発生する旅行(先生方の個人旅行、出張、遠足や校外学習、部活動の遠征など)のお手伝いや、修学旅行、スキー・林間学校の添乗などの仕事をしております。

《仕事上での楽しかったこと》学生の時に感じた職員室に入る時の緊張感を再び味わうことが出来ることや、お世話になった先生方とたくさんお話が出来る事がとても楽しいです。添乗業務は体力を使いますが、生徒様の笑顔を見るたびに、この仕事にやり甲斐を感じます。

《本校の思い出》野球部として、白球を追いかけた休日が思い出に残っています。メンバーの半数がトラベル学科だった為、体育祭にもユニフォームで参加などと、皆でいかに学校生活を楽しく過ごすかを日々、考えていたのも今となってはいい思い出になっております。

■旅行業界

(株)はとバス 定期観光部
東京営業所勤務

田中 健太 さん

(平成21年 トラベル学科卒)



《今の会社の仕事》カウンターでのチケット発券・案内業務や添乗業務、営業所内のパンフレットや業務に必要な物品の在庫管理、営業所周辺のホテルや駅をセールスするのが主な仕事です。今後はバスを定期通りに運行させる操車業務、団体貸切バスの手配にも携わる予定です。

《仕事上での楽しかったこと》やはりお客さまからの「ありがとう」という言葉です。ひとりひとりのお客さまと接する時間は短いですが、素早く正確に発券し、お客さまからお礼を言われると非常に嬉しいですね。あとは添乗業務で普段は絶対に入れない防衛省や東京ドームの裏側に入れたことも思い出深いです。

《本校の思い出》2年のスポーツフェスティバルのときに夜遅くまで学校に残り、みんなで協力してクラスの応援旗を作ったり、バリ研修旅行のビーチで見た最高の夕日が印象的です。毎日が楽しいことの連続で担任の萩矢先生には迷惑をかけたばなしでした。

■プライダル業界

(株)八芳園グループ総本社勤務

清水 美夏 さん

(平成21年 ホテル学科プライダルコース卒)



《今の会社の仕事》私は今、プライダルアドバイザーという仕事をしています。初めてお話し頂いたお客様へ八芳園の魅力をもっと多く伝えられるように会場の御案内をしたり、又お客様のイメージや御要望を実現するような御提案をさせていただいております。

《仕事上での楽しかったこと》夜遅くまでお付き合いを頂いたお客様へ、「何かサプライズをしてあげたい」と考えたのですが、事務所にいた20名ほどのスタッフが自分の仕事もさしおいてキャンドルを持って参加してくれて、さらに感動の嵐を巻き起こした事がありました。

《本校の思い出》沢山のイベントに参加させて頂き、クラスの仲間だけではなく本当に沢山の仲間と巡り逢い、大切な絆を築き上げるきっかけとなった私の大切な場所です。特にスポーツフェスティバルではクラスの仲間と一致団結して、エールを送りあったのは一生忘れない思い出です。沢山の笑顔に触れ本当に充実した日々を過ごせた、あつという間の2年間でした。

■鉄道業界

埼玉高速鉄道株式会社
浦和美園駅勤務

竹原 由貴乃 さん

(平成21年 トラベル学科卒)



《今の会社の仕事内容》私は浦和美園駅で駅係員として勤務しています。仕事内容は、窓口のご案内、ホーム整理、遺失物管理などです。埼玉スタジアムでのサッカー開催時は、多くのお客様がご利用になるため、臨時改札等を設置するなど、よりお客様の安全を第一に考えたサービスの提供に努めています。

《仕事上での楽しかったこと》窓口でのお客様とのコミュニケーションです。改札を通行されるお客様には、ご挨拶をしていますが、たまにお客様から声をかけていただくこともあります。そういったときは、私自身とても励みになりますし、最もやりがいを感じる瞬間になります。

《本校の思い出》駿台の2年間は毎日笑っていました!クラスも先生も凄く仲が良くプライベートでもずっと一緒にいた仲でした。みんな仲間思いで、誰かが困っていればすぐ皆で助け合い、私達には強い絆がありました。私は駿台で本当に良かったと思っています。

仕事を続けながら2年間で大学を卒業 2010年度前学期入学者募集

志願書受付期間 1月10日~4月30日(本学必着)



- 1 専門学校を卒業された方は3年次に編入学ができ、2年間で卒業をめざすことができます。
- 2 さらに簿記検定やビジネス能力検定など25種類の資格についても最大30まで単位を認定します。
- 3 本学の入学者の約80%が3年次編入学者であり、その中の約40%が専門学校卒業者です。
- 4 年間約320本のスクーリングをはじめ、本学の「学びやすさ」には定評があります。
- 5 「経営」「経営情報」「産業心理」など、時代のニーズに応える9コースを開設しています。
- 6 学費は初年度が21万2千円で、その中の授業料は分納が可能です。学費ローンも利用できます。



産業能率大学 通信教育課程

〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15 TEL:03-3704-4012

資料を無料でお届けいたします

- ▶ 24時間ダイヤル:03-5972-5095
- ▶ ホームページ:<http://www.sanno.ac.jp/tukyo/>
- ▶ 携帯からも請求できます

